



【先週 9月25日～10月1日の外食の出来事】

■「かっぱ寿司」社長ら逮捕へ はま寿司の秘密不正入手の疑い

警視庁は近く、競合他社の営業秘密を不正に取得したなどとして、不正競争防止法違反容疑で、カッパ・クリエイトの田辺公己社長と同社幹部、競合他社の元部下の計3人を逮捕し、法人としてのカッパ社を書類送検する方針。

■銚子丸、第1四半期(2022年5月16日～8月15日)の業績

2022年5月期 第1四半期の業績を発表。売上高43億2900万円(対前年同期比9.0%増)、営業利益1200万円(同46.3%減)、経常利益1億4500万円(同56.2%減)、四半期純利益8400万円(同58.2%減)であった。

■すかいらーく、今年2回目値上げ 超都心で、2回前比25%アップ

株式会社すかいらーくが原材料費や物流費の高騰を理由に、10月のメニュー改定より、グループ平均で約4割の商品を約5%値上げすると発表した。ガストでは10月6日から、約5割の商品で約5.6%の値上げを行う。

■壺番屋、3～8月純利益33%減 客足伸びず

2022年3～8月期の連結純利益が前年同期比33%減の10億円になったと発表した。期初には新型コロナウイルス禍の前に近い水準まで客足が戻る前提で13億円を見込んでいたが、回復が遅れた。

■外食売上高8月、18%増 19年比では9.4%減

8月の外食売上高は前年同月比で18%増だった。お盆休みの期間中に営業制限や行動制限がなかったことが寄与。ただ、2019年同月比では9.4%減。新型コロナウイルス感染の「第7波」の影響で平日と夜間の客足が鈍かった。

■京都の「イノダコーヒ」が投資ファンドに株式譲渡 後継者不在のため

京都市の老舗コーヒー店「イノダコーヒ」は27日、投資ファンドのアント・キャピタル・パートナーズ(東京)が運営するファンドに株式を譲渡したと発表した。後継者不在のため、事業承継目的での譲渡だという。

■大阪王将が「元祖餃子」値上げへ…西日本は税込み270円、東日本は290円に

大阪王将は、ギョーザ「元祖餃子」を10月1日に値上げする。いずれも税込みで、西日本の店舗では245円から270円に、東日本では265円から290円に引き上げる。原材料価格の高騰や人件費上昇によるものとしている。

■ギフト、第3四半期(2021年11月～2022年7月)の連結業績

2022年10月期 第3四半期の連結業績は売上高122億2000万円(対前年同期比25.2%増)、経常利益18億500万円(同43.2%増)、四半期純利益12億3400万円(同43.1%増)と増収増益を確保した。

■精養軒、上半期(令和3年2月～7月)の業績

令和5年1月期 第2四半期(令和4年2月～7月)の業績を発表。売上高8億2600万円(対前年同期比146.9%増)、営業損失2億5600万円(-)、経常損失2億1100万円(-)、四半期純損失2億1600万円(-)であった。